コロナワクチン接種後の

全身痙攣が改善されたケース

ホメオパシーセンター福岡博多 ホメオパシーセンター福岡長丘 JPHMA認定ホメオパスNo.274 ZENメソッド修得認定No.136

JPHF認定インナーチャイルドセラピストNO.35

•13歳、中学2年男子

【主訴】

•ワクチン接種後の痙攣

【症状】

- ワクチン接種から2週間後、突然瞼が痙攣し始め、全身に 力が入らず崩れ落ちる。
- その日以降、瞼の痙攣、脱力が毎日続く。
- ・血圧190、階段の上り下りが苦しい。
- 病院では思春期特有の自律神経の乱れと診断され、8軒 病院を受診したがいずれもワクチンの副反応とは認めても らえない。



trim.07B2A17A-22C2-4EC9-AA44-126EE327FD2B.MOV



trim.60DC2819-93C9-4D30-8919-9AA51EF6B3B9.MOV

【処方】

- TBRによりレメディー選出
- 1:795# 3.全般 1.精神 自信喪失、臆病):
- 2:801# 3.全般 1.精神.知力劣った
- 3:804# 3.全般 1.精神.知力 理解 困難な:
- 4:807# 3.全般 1.精神 気がそぞろ:
- 5:812# 3.全般 1.精神 識覚 (意識) 鈍さ麻痺したよう
- 6:972# 3.全般 3.全般 1.全般 てんかん様の発作: 痙攣性の(痙攣を伴う)
- 7:1148# 3.全般 3.全般 1.全般 単収縮・ぴくぴくする痙攣
- 8:1314# 3.全般 3.全般 5.筋肉全般 単収縮・ぴくぴくする痙攣
- 9:970# 3.全般 3.全般 1.全般 てんかん様の発作: 意識の ある:

順位	レメディー	出現回教	质数合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	Bell.	9	26	3	4	2	2	4	4	2	3	2	
2	Merc.	9	19	1	2	3	3	4	1	3	1	1	1
3	Calc.	9	16	1	2	2	1	4	3	1	1	1	'n
4	Hyos.	8	22	3	4	2		4	4	3	1	1	ı
5	Sep.	8	21		3	4	4	4	1	2	2	1	1
6	Lyc.	8	20	3	3	4	3	2	2	2		1	ı
7	Caust.	8	20	3		1	4	2	3	4	2	1	1
8	Cham.	8	19	1	2	2	4	2	4	3	1		ı
9	Sil.	8	17		1	3	2	4	2	2	2	1	ı
10	Phos.	8	13	1		1	1	3	1	3	1	2	ı
11	Nit-ac.	8	11	2		1	1	2	1	1	1	2	ı
12	Stram.	7	21		3	3	1	4	3	3		4	

QX-SCIOでは 多発性神経炎と診断

【2022/04/25 相談会】

- •随時 サポート Coron-V-DN
 - + Bell.30c+Hyos.30c+Caust.30c
 - + Argnit.30c+Ars.30c
- ・朝夜 サポートφ 癲癇
 - +Calc.LM2+Syph.LM3+Merc.LM4

【レメディ一選択根拠】

コロナワクチンの影響

- •Bell.
- Caust

•Hyos. 上 痙攣性の発作

Arg-nit 強迫症状、肌がむけるほど手を 強っていた)を空 洗っていた)不安

Ars.

【レメディー選択根拠】

サポートφ Tenka 癲癇性の発作

- •Calc TBRにより
- •CK17 頭のぼ一つとした状態が続いている
- *Syph 事態が悪い方向に行かないように

•Merc. TBRにより、大量の発汗、麻痺、痙攣

【結果】

•痙攣がおさまり、元気に学校に通えるようになった。

体力、筋力はまだまだ以前の状態まで戻ってはいないが、ホッケーも復帰できるまで回復した。

【考察】

- ・由井先生の開発されたワクチンのデトックス効果は本当に素晴らしい。今回のケース以外でも、ワクチン接種後の原因不明の炎症反応、紫斑、血行障害、鬱、そしてシェディングによる月経異常などが改善されている。
- ワクチン接種後に重篤な症状がでているクライアントの共通点は自己否定が強いということであった。 自己肯定感が高まっていくとともに急速にデトックスもすんでいく。
- •自己肯定感 = 浄化力 = 免疫力であることをい つもクライアントを通して学ばさせてもらっている。